

# チェコ

## Czech Republic

	2012年	2013年	2014年
①人口：1,053万人（2014年）			
②面積：7万8,867km <sup>2</sup>			
③1人当たりGDP：1万9,563米ドル （2014年）			
④実質GDP成長率（%）	△0.8	△0.7	2.0
⑤消費者物価上昇率（%）	3.3	1.4	0.4
⑥失業率（%）	7.0	7.0	6.1
⑦貿易収支（100万ユーロ）	4,936	6,404	8,685
⑧経常収支（100万ユーロ）	△2,519	△833	952
⑨外貨準備高（100万米ドル）	44,265	55,798	54,085
⑩対外債務残高（グロス） （100万ユーロ）	96,826	99,652	103,035
⑪為替レート（1米ドルにつき、 チェコ・コルナ、期中平均）	19.5775	19.5706	20.7575

〔注〕⑥：ILO基準、⑦：国際収支ベース（財のみ）  
〔出所〕①②④～⑥：チェコ統計局、③⑨⑩：IMF、⑦⑧⑩：チェコ国立銀行

2014年のチェコ経済は、内需の拡大によりプラス成長に転じた。自動車産業が輸出を牽引し、貿易黒字は過去最大を更新。対内直接投資は製造業を中心に大幅に増加した一方で、対外直接投資は引き揚げて超過に転じた。対日貿易赤字は縮小した。機械類・輸送用機器を中心に輸出が拡大し輸入が減少したことによる。

### ■内需拡大により、GDPは2.0%成長

2014年のチェコ経済は、民間および政府最終消費支出と国内総固定資本形成といった内需が拡大したことにより、過去2年間続いていたマイナス成長を脱し、2.0%のプラス成長となった。

GDPを需要項目別にみると、政府最終消費支出が2.3%増、民間最終消費支出が1.7%増となったほか、国内総固定資本形成が2013年のマイナスから4.5%増とプラスに転じたことがGDP押し上げの大きな要因となった。国内総固定資本形成の増加は、主にEU基金からの資金調達により建設や、機械、設備の整備に対する投資が増加したことが原因と考えられる。

2015年第1四半期の実質GDP成長率は前年同期比2.1%増であった。これは、最終消費支出が経済を牽引したことが主因である。チェコ財務省は、失業率が6.1%と低下し労働市場が改善していること、原油価格の低下の影響で消費者物価上昇率が低水準で推移していることが、経

済成長を継続させているとしている。また、2015年の実質GDP成長率を2.7%増と予測している。可処分所得の持続的成長に支えられた家計消費と、EU基金からの資金調達が可能なプロジェクトへの投資増加に伴う国内総固定資本形成が経済を牽引するというのがこの予測の根拠だ。

### ■西欧諸国、自動車関連分野への輸出が拡大

2014年の貿易は輸出入額ともに増加に転じた。輸出は前年比7.5%増の1,313億8,000万ユーロ、輸入は6.2%増の1,153億2,300万ユーロと輸入増加額が輸出を下回った。その結果、貿易黒字は160億5,700万ユーロと2013年の過去最大額を上回った。チェコ財務省は、2015年も内需拡大による輸入増、ドイツなどの主要輸出相手国の堅調な内需による輸出増を見込んでいる。

輸出を品目別にみると、全体の55.0%を占める機械類・輸送用機器は前年比9.7%増となった。これは最大の構成比を占める自動車（18.8%）が14.5%増、特に完成車（10.1%）が15.8%増、自動車部品（7.6%）が12.8%増と自動車関連分野が好調に輸出を伸ばしたことに加え、電気機器（9.8%）が7.5%増、事務機器（7.5%）が9.2%増とそれぞれ増加したことが主な要因である。

輸出を国・地域別にみると、全体の63.3%を占める最大の輸出先であるユーロ圏向けが前年比8.2%増となったほか、国別にはド

表1 チェコの需要項目別実質GDP成長率

	2013年	2014年	2014年（暫定）				2015年（予測） Q1
			Q1	Q2	Q3	Q4	
実質GDP成長率	△0.7	2.0	2.3	2.1	2.2	1.4	2.1
民間最終消費支出	0.4	1.7	0.9	1.6	2.2	2.0	3.3
政府最終消費支出	2.3	2.3	0.8	3.0	0.5	4.3	1.8
国内総固定資本形成	△4.4	4.5	3.0	5.1	6.4	3.4	4.8
財貨・サービスの輸出	0.3	8.8	11.6	8.7	8.2	6.7	6.0
財貨・サービスの輸入	0.3	9.5	11.1	11.7	8.4	7.4	6.8

〔注〕四半期の伸び率は前年同期比（季節調整済み）。

〔出所〕チェコ財務省

表2 チェコの主要品目別輸出入

(単位：100万ユーロ、%)

	輸出				輸入			
	2013年	2014年			2013年	2014年		
	金額	金額	構成比	伸び率	金額	金額	構成比	伸び率
機械類・輸送用機器	65,829	72,237	55.0	9.7	44,450	49,915	43.3	12.3
原料別製品	21,203	21,723	16.5	2.4	19,477	20,301	17.6	4.2
雑製品	14,395	15,558	11.8	8.1	10,994	12,015	10.4	9.3
化学製品	7,792	8,688	6.6	11.5	12,437	13,431	11.6	8.0
食料品・生きた動物	4,466	4,727	3.6	5.8	5,608	5,714	5.0	1.9
鉱物性燃料	3,732	3,592	2.7	△3.7	11,243	9,781	8.5	△13.0
食料に適さない原材料	3,266	3,208	2.4	△1.8	3,018	2,859	2.5	△5.2
飲料・たばこ	869	983	0.7	13.1	759	713	0.6	△6.0
動植物性油脂	355	377	0.3	6.2	262	290	0.3	10.4
合計（その他含む）	122,186	131,380	100.0	7.5	108,622	115,323	100.0	6.2

[注] EU域外貿易は通関ベース（輸出はFOB、輸入はCIF）、EU域内貿易は各企業のインボイス報告などに基づく。

[出所] チェコ統計局

表3 チェコの主要国・地域別輸出入

(単位：100万ユーロ、%)

	輸出				輸入			
	2013年	2014年			2013年	2014年		
	金額	金額	構成比	伸び率	金額	金額	構成比	伸び率
EU28	99,030	107,940	82.2	9.0	70,838	76,453	66.3	7.9
ユーロ圏	76,892	83,169	63.3	8.2	54,772	58,796	51.0	7.3
ドイツ	38,247	42,078	32.0	10.0	27,847	30,115	26.1	8.1
スロバキア	10,775	10,979	8.4	1.9	6,188	6,114	5.3	△1.2
フランス	6,036	6,664	5.1	10.4	3,482	3,751	3.3	7.7
オーストリア	5,546	5,698	4.3	2.7	3,349	3,600	3.1	7.5
イタリア	4,419	4,815	3.7	9.0	4,329	4,711	4.1	8.8
オランダ	3,414	3,589	2.7	5.1	3,546	3,884	3.4	9.5
非ユーロ圏	22,138	24,771	18.9	11.9	16,066	17,657	15.3	9.9
ポーランド	7,331	7,829	6.0	6.8	8,158	8,899	7.7	9.1
英国	5,909	6,664	5.1	12.8	2,054	2,465	2.1	20.0
ハンガリー	3,177	3,652	2.8	14.9	2,603	2,681	2.3	3.0
ロシア	4,474	4,102	3.1	△8.3	5,848	4,698	4.1	△19.7
アジア・大洋州	4,652	4,903	3.7	5.4	20,247	21,841	18.9	7.9
中国	1,446	1,538	1.2	6.4	11,651	13,046	11.3	12.0
ASEAN	713	782	0.6	9.6	2,735	2,958	2.6	8.1
シンガポール	155	205	0.2	32.1	468	488	0.4	4.3
日本	656	769	0.6	17.2	2,000	1,874	1.6	△6.3
韓国	436	454	0.3	4.0	2,261	2,339	2.0	3.4
インド	423	446	0.3	5.5	484	523	0.5	8.2
北米（NAFTA）	3,235	3,621	2.8	11.9	2,860	3,333	2.9	16.5
米国	2,660	2,945	2.2	10.7	2,349	2,808	2.4	19.6
中東	3,260	3,445	2.6	5.7	1,105	1,321	1.1	19.6
トルコ	1,664	1,619	1.2	△2.7	862	991	0.9	14.9
アフリカ	1,258	1,556	1.2	23.7	674	661	0.6	△2.0
中南米	670	643	0.5	△4.0	763	729	0.6	△4.5
ブラジル	321	290	0.2	△9.8	212	231	0.2	9.0
合計（その他含む）	122,186	131,380	100.0	7.5	108,622	115,323	100.0	6.2

[注] ① EU域外貿易は通関ベース（輸出はFOB、輸入はCIF）、EU域内貿易は各企業のインボイス報告などに基づく。

② アジア・大洋州はASEAN+6（日本、中国、韓国、オーストラリア、ニュージーランド、インド）に香港および台湾を加えた合計値。

[出所] チェコ統計局

ドイツ（構成比32.0%）向けが10.0%増となったのをはじめ、フランス、英国など西欧諸国への輸出が前年比10%を超える増加となった。その他、スロバキアへの輸出は1.9%増、ポーランドは6.8%増、オーストリアは2.7%増と堅調に増加した一方で、ロシアへの輸出は8.3%減少した。

輸入を品目別にみると、最大品目の機械類・輸送用機器（構成比43.3%）が前年比12.3%増となった。これは主要品目である自動車（8.9%）が14.9%増であったことに加え、電気機器（10.0%）も9.3%増、事務機器（6.6%）も6.6%増となったことが主な要因である。一方で、鉱物性燃料は2013年に引き続き前年比13.0%減となり、全体構成比も8.5%と1割を割り込んだ。

輸入を国・地域別でみると、全体の51.0%を占めるユーロ圏で前年比7.3%増となり、国別ではドイツ（構成比26.1%）が8.1%増、中国（11.3%）が12.0%増、ポーランド（7.7%）が9.1%増となった。ドイツからは自動車部品、自動車、ポンプ（液体用を除く）、中国からは通信機器部品、事務機器部品、テレビ用装置の増加が影響した。一方、4.1%を占めるロシアは19.7%減と大幅に減少した。

## ■製造業への対内投資が大幅に増加

2014年の対内直接投資総額（国際収支ベース、ネット、フロー）は44億5,400万ユーロと前年比60.9%増となった。

業種別でみると、製造業への投資が16億7,800万ユーロと2013年の引き揚げ超過から大幅に増加した。これは自動車が前年比6.6倍の7億1,000万ユーロ、機械・機器が3.7倍の2億4,900万ユーロとなったことによる。また、サービス業への投資は6.1%増の35億4,900万ユーロとなった。これは金融・保険（13億5,800万ユーロ）が77.1%減となった一方で、不動産（12億2,200万ユーロ）、専門・

科学・技術（19億200万ユーロ）が2013年の引き揚げ超過から大幅に増加したことによる。電気・ガス等供給（7億4,000万ユーロ）と鉱業（2億600万ユーロ）がともに引き揚げ超過となったが、建設が1億1,400万ユーロと2013年の引き揚げ超過より増加した。チェコ投資・ビジネス開発庁によると、2014年同庁が支援した投資147件

表4 チェコの業種別対内・対外直接投資  
 <国際収支ベース、ネット、フロー>

(単位：100万ユーロ、%)

	対内直接投資			対外直接投資		
	2013年	2014年(推定値)		2013年	2014年(推定値)	
	金額	金額	伸び率	金額	金額	伸び率
鉱業	△503	△206	-	0	0	-
製造業	△133	1,678	-	96	414	330.4
自動車	108	710	560.0	△14	66	-
基金属・金属製品	23	394	1,606.7	11	101	861.4
機械・機器	68	249	267.7	13	27	99.2
石油・化学・ゴム・プラスチック	△343	227	-	9	2	△78.6
木材・紙・印刷物	42	124	197.3	3	△2	-
食品・飲料・たばこ	△134	△140	-	△1	214	-
電気・ガス等供給	270	△740	-	40	△634	-
上下水道、廃棄物管理	26	60	129.1	△5	n.a.	n.a.
建設	△323	114	-	n.a.	△4	n.a.
サービス業	3,345	3,549	6.1	2,931	△176	-
小売り・卸売り、自動車修理	△952	44	-	△698	70	-
情報・通信	85	177	109.3	△183	△67	-
金融・保険	5,926	1,358	△77.1	4,881	△870	-
不動産	△668	1,222	-	△351	184	-
専門・科学・技術	△9	1,902	-	△833	503	-
合計(その他含む)	2,769	4,454	60.9	3,055	△399	-

[出所] チェコ国立銀行

表5 チェコの国・地域別対内・対外直接投資  
 <国際収支ベース、ネット、フロー>

(単位：100万ユーロ、%)

	対内直接投資			対外直接投資		
	2013年	2014年(推定値)		2013年	2014年(推定値)	
	金額	金額	伸び率	金額	金額	伸び率
EU28	1,863	4,315	131.6	2,798	△382	-
ユーロ圏	n.a.	3,717	n.a.	1,603	△302	-
ドイツ	△2,276	2,944	-	106	374	254.1
キプロス	306	1,222	299.9	33	△391	-
ルクセンブルク	△202	1,168	-	n.a.	102	n.a.
フランス	783	849	8.4	6	△2	-
ベルギー	276	440	59.2	32	6	△79.9
イタリア	△42	130	-	42	△1	-
オランダ	806	△2,729	-	958	△525	-
非ユーロ圏	n.a.	598	n.a.	1,194	81	△93.2
ポーランド	△80	466	-	278	△157	-
ハンガリー	22	78	254.5	2	9	344.1
スウェーデン	132	78	△40.9	n.a.	△9	n.a.
英国	334	53	△84.0	253	△18	-
クロアチア	10	0	-	15	207	1,316.7
韓国	420	207	△50.6	n.a.	n.a.	n.a.
日本	54	58	7.7	9	0	-
中南米	n.a.	16	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.
ブラジル	16	△1	-	3	△6	-
中国	6	2	△66.4	19	20	6.8
アフリカ	△34	2	-	78	△8	-
インド	6	△5	-	△35	△36	-
北米 (NAFTA)	974	△36	-	23	8	△64.0
米国	874	△24	-	11	10	△2.0
合計(その他含む)	2,769	4,454	60.9	3,055	△399	-

[出所] チェコ国立銀行

のうち、125件が拡張案件、22件が新規案件、131件が製造業であった。

国・地域別で見るとEU28からが43億1,500万ユーロで最大であった。最大の投資国はドイツで29億4,400万ユーロ、続いてキプロスで12億2,200万ユーロであった。EU域外では、韓国が2億700万ユーロと最も多かった。

チェコ投資・ビジネス開発庁によると、主な投資案件は以下のとおり。2014年6月に韓国のネクセンタイヤはチェコにおける新規製造拠点設立関連の投資の中で史上3番目となる228億コルナの投資で北西部のジャテツにタイヤ製造工場を建設すると発表した。その他、インドの自動車用ライト製造会社のヴァロック・ライティング・システムズは、12億8,000万コルナの投資でチェコ北東部ポーランド国境のカルビナの工場拡張を発表、米国オンライン小売り大手企業アマゾン・ドット・コムは2015年夏にプラハ近郊のドブロビースに9万5,000平方メートルの物流センターを設立し、3年以内に5,000人規模の雇用を創出する予定を発表した。また、米国の製薬企業グループのメルク・シャープ&ドームはITグローバル・イノベーションセンターを設立し、2016年までに10億コルナ以上を投資、200人を雇用すると発表した。

2014年の対外直接投資総額は3億9,900万ユーロの引き揚げ超過となり、2013年の30億5,500万ユーロから大幅な減少となった。業種別では、食品・飲料・たばこで2億1,400万ユーロ、専門・科学・技術で5億300万ユーロ、不動産で1億8,400万ユーロと2013年の引き揚げ超過より増加したものの、逆に電気・ガス等供給で6億3,400万ユーロ、金融・保険で8億7,000万ユーロの引き揚げ超過となったことが大きな減少の原因となった。

国・地域別では、EU28向けのみで3億8,200万ユーロの投資引き揚げとなった。国別ではドイツ向けが約3.5倍の3億7,400万ユーロ、クロアチア向けが約14倍の2億700万ユーロであったが、オランダ向けが5億2,500万ユーロ、キプロス向けが3億9,100万ユーロの引き揚げ超過であった。

2014年以降に発表された主な案件としては、J&Tバンカがクロアチア銀行大手ババ・バンカの58%の株式を2億7,000万コルナで取得した。

### ■対日輸出が大幅増加

2014年の対日貿易は、輸出が前年比17.2%増の7億6,900万ユーロ、輸入が6.3%減の18億7,400万ユーロで、貿易赤字は11億500万ユーロとなり、2013年の13億4,400万ユーロから縮小した。

チェコの輸出全体に占める日本の構成比は0.6%と2013年から0.1ポイント増加した。対日輸出は、最大品目の機械類・輸送用機器(構成比55.1%)が前年比24.1%と伸び、特に内燃ピストンエンジン(19.7%)が30.1%増、電気通信機器(10.7%)が91.9%増加していることが

表6 チェコの主要対内直接投資案件（2014年～2015年4月）

業種	企業名	国籍	時期	投資額	概要
タイヤ	ネクセントイヤ	韓国	2014年6月	8億2,900万ユーロ (228億コルナ)	当初35ヘクタールの工場で年間600万本のタイヤを生産予定。従業員数は約1,000人の見込み。建設開始は2015年予定。
オンライン小売り	アマゾン・ドット・コム	米国	2014年9月	21億コルナ	欧州物流センター建設開始。正社員2,000人、臨時社員3,000人の新規雇用を予定。
玩具（ブロック）	レゴ	デンマーク	2015年4月	17億3,000万コルナ	既存製造工場の設備拡張完了。新規雇用数600人の見込み。
自動車用ライト	ヴァロック・ライティング・システムズ	インド	2014年5月	12億8,000万コルナ	既存製造工場の拡張を発表。新規雇用数50人。最新技術設備を導入、製造のほか研究開発施設の近代化も予定。
医薬品	メルク・シャープ&ドーム	米国	2014年	2016年までに10億コルナ以上	2014年にITセンター設立、2015年に操業開始し、従業員200人雇用予定。
オフィス家具	スチールケース	米国	2014年5月	6億5,000万コルナ (2,400万ユーロ)以上	新規工場建設を発表。従業員数300人の予定。

〔出所〕 各社発表および報道などから作成

表7 チェコの主要対外直接投資案件（M&A、2014年）

買収企業 企業名	被買収企業（事業）			時期	投資額	概要
	業種	企業名	国籍			
エネルギー・プロ	重工業	リトストロイ・パワー	スロベニア	4月	2,140万ユーロ	リュブリャナに本拠を置くタービン・メーカー、リトストロイ・パワーを、スロベニアの自動車部品メーカー、ツイモスより買収。
J&Tバンカ	銀行	ババ・バンカ	クロアチア	5月	2億7,000万コルナ	ババ・バンカの株式58%を取得（2015年1月に増資をし、合計67.74%を取得）。
エネルギーティツキー・ア・ブルーミスロビー・ホールディング（EPH）	発電	エッグボロウ・パワー	英国	11月	未公表	英国国内電力供給量の4%を発電する火力発電所を所有するエッグボロウ・パワーを買収。

〔出所〕 各社発表および報道などから作成

全体の増加に貢献している。

対日輸入は、2013年に引き続いて減少したため、チェコの輸入全体に占める日本の構成比も1.6%に縮小した。全体の約7割を占める機械類・輸送用機器が前年比11.5%減となった。その中でも構成比の高い事務機械（14.5%）、回転発電機・モーター（6.8%）は前年比が増加したものの、陰極バルブ・チューブ等（5.9%）は29.8%減少したのをはじめ、多くの品目で減少したことが原因と考えられる。

## ■ 日系企業とチェコ政府との意見交換会を実施

2014年の日本からチェコへの直接投資は5,800万ユーロであった。ジェトロ・プラハ事務所の調査によると、チェコに進出している日系企業は226社（2015年5月時点）で、そのうち製造業は96社となっている。日本からチェコへの直接投資残高（国際収支ベース、ネット）は

約33億ドルで、被雇用者数は推定4万4,387人だった。

製造業関連の投資では、アドヴィックスが欧州自動車メーカー向けディスクブレーキキャリパーの生産のため、2014年3月に約9億5,000万円の投資で南部のピーセクに生産会社を設立すると発表したほか、椿本チエインは自動車エンジン用タイミングチェーンドライブシステム生産のため、2015年7月に約2億円の投資で中部コリーン市に製造・販売会社を設立すると発表した。THKは2015年4月に米国自動車部品メーカーTRWオートモーティブから株式を取得することで、リンケーリアンドサスペンション製品の生産を行う予定と発表したほか、ダイキンチェコはルームエアコンの開発をベルギーから移管してチェコ分室を開設し、ピルゼン工場の中で開発から生産完了までの一貫工場をつくっている。

ジェトロ・プラハ事務所とチェコ日本商工会は2015年3月27日、共催で日系企業とチェコ政府との意見交換会を実施し、チェコ側からムラーデック産業貿易相をはじめとする26人の参加を得た。チェコで活動する日本企業から寄せられたチェコ政府への整備・改善要望のうち、ビザ発給と個人情報保護については、内務省、産業貿易省、チェコ投資・ビジネス開発庁、ジェトロを含む常設委員会を設置して取り組む等の回答を得た。

表8 チェコの対日主要品目別輸出入<通関ベース>

（単位：100万ユーロ、%）

	輸出（FOB）				輸入（CIF）			
	2013年		2014年		2013年		2014年	
	金額	金額	構成比	伸び率	金額	金額	構成比	伸び率
機械類・輸送用機器	341	423	55.1	24.1	1,474	1,305	69.6	△11.5
雑製品	103	100	13.0	△2.6	220	233	12.4	5.9
食料に適さない原材料	76	73	9.4	△5.1	23	21	1.1	△8.3
化学製品	52	54	7.0	4.0	76	91	4.9	20.2
原材料別製品	39	40	5.2	4.5	204	221	11.8	8.3
食料品・生きた動物	29	40	5.2	37.7	1	1	0.1	△9.8
合計（その他含む）	656	769	100	17.2	2,000	1,874	100	△6.3

〔出所〕 チェコ統計局